

日本認知科学会第26回大会のご案内（第2号通信）

日程：2009年9月10日（木）～12日（土）

場所：慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（神奈川県藤沢市）

大会Webページ：<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2009/>

1. 組織

- ・名誉大会委員長 安西祐一郎（慶應義塾塾長）
- ・大会委員長 石崎俊（慶應義塾大学）
- ・プログラム委員会
委員長 古川康一（慶應義塾大学名誉教授）
副委員長 今井むつみ（慶應義塾大学）、大森 隆司（玉川大学）
- ・実行委員会
委員長 諏訪正樹（慶應義塾大学）
副委員長 渡辺利夫（慶應義塾大学）

2. 大会の特徴

今年は慶應義塾大学の藤沢キャンパス（SFC）で開催します。SFCには認知科学に直接的、間接的に関わるスタッフおよび学生が多数在籍しており、認知科学・人工知能・スポーツサイエンスの領域を融合した「スキルサイエンス」という新しい研究領域の創生を目指しています。「スキルサイエンス」というと運動スキルの熟達のみを考えがちですが、言語能力や感性スキルの開拓・獲得というテーマをも含みます。

これまで「スキルの熟達」と「言語の熟達」が同じ土俵で語られることはあまりありませんでしたが、言語を学習し、習熟する過程はスキルの学習、熟達の過程と多くの共通点を持ちます。自らの思考、行動、感覚を振り返り、メタ認知的に積極的な外化を実践することが学習を促すという広義の「メタ認知」の考え方は、運動スキル学習、言語学習の双方に共通して存在しています。

プログラム委員会では今回の大会で「メタ認知」をキーワードに、認知科学の諸分野を横断する形でスキルと言語の学習についての企画を計画しています。

3. 大会発表申請について

3-1. 発表資格

論文執筆者のうち少なくとも一人が認知科学会の会員（正会員あるいは学生会員）であるか、あるいは入会手続き中であることが必要です。さらに、入会手続き中である方の場合は、入会が認められたあと、2009年8月31日までに2009年度の会費を支払ってください。

3-2. 論文発表申請カテゴリーと形態

申請カテゴリーは「口頭発表」、「ポスター発表」の2種類があります。どちらが希望か（「どちらでもよい」も可）を明記の上、2000字程度の extended abstractを提出することで大会参加申し込みをしていただきます（昨年度まで何年か続いた「提出物はabstractでも full-paperでもよい」という形態を今回は踏襲せず、すべての発表申請をextended abstractに統一することに致しました）。図や表、文献リストは文字数（2000字）の計算に含めなくて結構です。

提出の仕方としてwebページに直接文章をタイプする方法とファイル添付（PDF）があります。extended abstractの内容に図や表を含めたい場合は、ファイル添付の方法をご利用ください。

論文発表申請には、上記webページより、もしくは直接<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2009/entry>にてアクセスしてください。

3-3. ワークショップ提案

第26回大会のワークショップを以下の要領で募集します。時間枠としては大会1日目と3日目の夕方（セッション終了後）で、1時間30分を予定しています。ワークショップの形式は

- (1) テーマ、発表者をオーガナイザが指定
- (2) テーマのみオーガナイザが提案、発表者は公募

の二つの形式が可能です。(1)の場合にはテーマ、500-1000字程度の概要、発表者氏名と個別発表タイトルを、(2)の場合にはテーマと500字程度の概要、公募内容を明記した提案書を3月16日までにjcss2009-pc@jcss.gr.jpまでお送りください。

3-4. チュートリアル提案

第26回大会では、新しく、チュートリアルの募集をいたします。テーマ、500字程度の概要、講師氏名、セッションの定員を明記の上、3月16日までにjcss2009-pc@jcss.gr.jpまでお送りください。

3-5. 締め切りなど重要な日程

論文発表申請締め切り：2009年3月2日→3月5日（締め切りが延長されました）

ワークショップ提案申請締め切り：2009年3月16日

論文の査読結果通知：2009年5月8日

最終論文（カメラレディ）提出締め切り：2009年6月15日

4. 査読

申請された論文は、いずれの категорияに提出されたものも2名の査読者をつけ、内容についてのコメントを付して審査結果を連絡します。発表全体のバランスを考えて、希望以外のカテゴリ(口頭・ポスター)での発表をお願いすることがあることをご了承ください。

5. 大会発表論文集に関して

大会発表論文集はCD-ROMバージョンのみとし、紙媒体でのプロシーディングスは作成しません。当日のプログラム情報として、会場案内、発表プログラム、各論文の基本情報(タイトル、著者、約100文字程度のアブストラクト)の一覧は配布致します。

ポスター発表として採択された論文と、口頭発表として採択された論文(最終カメラレディ版)の仕上がりページ数は、

- ポスター発表：2ページ
- 口頭発表：4ページ

です。

6. お問い合わせ先

webページ：<http://www.jcss.gr.jp/meetings/JCSS2009/>

プログラム委員会：jcss2009-pc@jcss.gr.jp

実行委員会：cogatsfc@sfc.keio.ac.jp